

さいたま市立病院だより えがお

Vol.51

5月より 「スポーツ医学 総合センター」 を開設します

スポーツは体力の向上はもちろんのこと、精神的なストレスの発散、明るく豊かな活力に満ちた社会活動の形成、生活習慣病の予防など、心身の両面にわたる健康の維持・促進に必要不可欠な活動です。

さいたま市は人口が130万人を超える都市であり、まだまだ増加の一途をたどっています。そのような中、さいたま市では、健康で活力ある「スポーツのまちさいたま」を築くことを目指し、生涯スポーツの振興およびスポーツを活用した総合的なまちづくりが推進されています。

この度、さいたま市立病院では、運動・スポーツ領域に特化した診療部門を「スポーツ医学総合センター」として開設することになりました。新病院移転の際に、旧周産期棟の2階を全面改修し、広いリハビリテーションエリア、レントゲン設備を有した診療施設を整備しています。

運動・スポーツ領域において既存の診療科の枠を超えて医療活動を行い、最新の医学知識、医療技術、設備を導入し、より高いレベルの医療を提供することにより、スポーツ傷害の予防・治療、競技力の向上、市民の健康増進を図ります。

スポーツ外傷・障害の手術では、これまでさいたま市立病院で培ってきた多くの症例の経験を礎として、最新の知見・技術を取り入れた手術、そ

の後のリハビリテーションにより最良の状態でのスポーツ復帰を目指します。また、選手や指導者へ医学知識・技術を提供することにより、より安全で質の高いスポーツ活動を推進していきます。

当院整形外科からは膝、股関節、脊椎、肩、肘の各領域の医師がスポーツ領域の専門外来を行う予定となっており、より専門性の高い診療を提供いたします。

運動療法は、いわゆる腰痛、関節痛などの整形外科疾患のみならず、メタボリックシンドロームなどの内科疾患についても、運動により症状の改善が見込まれる方を対象とし、積極的に行っていきたくと考えています。お気軽にご相談いただければ幸いです。また、筋力や骨密度など運動器を中心とした検査を行うロコモ検診も開始します。ご自身の運動器の状況を知り、今後の活動にお役立ていただけることと思います。

高齢者の運動機能低下の最大の原因として挙げられるのが骨粗鬆症です。現在日本では女性約980万人、男性300万人が骨粗鬆症で、要支援・要介護になった5人に1人は骨折・転倒が原因になっており、早期発見・治療を行うことにより健康寿命を長くすることが大切です。当センターでは骨密度測定器DEXAを導入し、より高精度な検査で早期治療をすることで、健康生活時間の延長を目指します。

年齢や競技レベルを問わず、運動・スポーツを行う全ての方に寄り添える「スポーツ医学総合センター」を作り上げていきますので、どうぞよろしく願いいたします。



スポーツ医学
総合センター
武田 健太郎



院長への手紙のご紹介

さいたま市立病院では、患者さん・ご家族の皆様からお寄せいただいた感謝・苦情・提案等の内容を職員に周知し、改善に向けての資料とさせていただくため「院長への手紙」回収箱を各部署に設置しております。

皆様からお寄せいただいた、貴重なご意見等をもとに、今後も患者さんを尊重し、信頼される病院であるように職員一同努めてまいります。

お寄せいただいたご意見について、一部紹介させていただきます。

皆様からのご意見

病院内に一部掃除が行き届いてないと感じられる場所がある。窓に面した席の足元にホコリ、汚れなどが見られ、掃除が徹底されていないのではないかと思った。飲食をしながらそれが見えるのも不快で残念でした。

小児科の待合スペース横にあるエスカレーター付近について、エスカレーター入口のベルト部分が待合椅子に近接しており、幼児が椅子にのぼるとベルトに巻き込まれそうで危険と感じました。椅子の移動等が必要ではないか。

PCR検査を受けた後に会計窓口を確認したところ、番号が出るまで待つように言われた。1時間ほど待っても表示されなかったため、再度会計窓口にお問い合わせると、会計は無いとのことでした。会計が無い検査の場合は、最初に発行される受付票に「本日は会計はありません」などの記載があると良いと思いました。

3Fの障害者用トイレを使用しましたが、補助ベッドを倒す時サニタリーボックスに当たってしまった。サニタリーボックスを動かさないとベッドを引き出せなかったが、位置関係を調整した方が良かった。

病院からのコメント

この度は不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありませんでした。イートインスペースを含めた院内の清掃状況について、業務を受託している清掃業務責任者に詳細を伝えるとともに、個々の清掃作業員にも改めて指導するよう指示を行いました。

ご指摘の待合椅子の配置については、現地を確認のうえ危険のないように配置の変更を行いました。今後も随時確認を行い、患者さんに安全に受診していただけるように対応してまいります。

ご指摘いただいた件について、予約をされた際にお渡ししているご案内「PCR検査を受ける患者さんへ」で費用がかからない旨をお伝えして参りましたが、これに併せて、検査の受付でも会計がない旨をご案内するよう指導しました。


この度はご不便をおかけして大変申し訳ございませんでした。ご指摘を受け、現場を確認してサニタリーボックスの位置を変更しました。また、清掃業務を受託している業者に対しても内容の周知をさせていただきました。

市立病院の各診療科の力を入れている診療内容（疾患・処置等）について、えがお内にて3回に分けてご紹介しています（今回は第3回目です）。

※当院は地域医療支援病院の承認を受けているため、予定受診をお考えの皆様には、かかりつけ医からの紹介状を持参し、受診していただくようお願いいたします。

小児科	疾患	食物アレルギー、内分泌疾患全般（低身長、甲状腺疾患、糖尿病、性腺疾患、骨形成不全症などの骨系統疾患）、血液疾患（白血病、血友病など）については、最新の知見をもとに診療を行っています。
	処置	食物負荷試験、各種内分泌負荷試験、持続皮下インスリン注入療法の導入と維持、パミドロン酸点滴治療、骨髄検査などを行っています。
皮膚科	疾患	皮膚一般の診療を行います。水疱症、皮膚腫瘍（日光角化症、基底細胞癌など）についても診療していますのでご相談ください。
	処置	人工真皮使用の低侵襲の腫瘍摘出術、彎曲爪への自費矯正治療、アトピー性皮膚炎の分子標的薬投与
泌尿器科	当科では2018年よりロボット支援手術（RAS：robot assisted surgery）を取りいれています。RARP（前立腺がん）、RAPN・RAN（腎がん、腎盂尿管がん）、RAA（副腎腫瘍）、RSC（骨盤臓器脱）を施行しています。特にRSC症例は県内有数の症例数でさらに経験を積んでまいります。コロナの影響と悪性疾患手術が優先されますので、手術の時期はご相談により決定します。このほか悪性腫瘍に対する化学療法や放射線治療も行っています。	
産婦人科	疾患	（周産期）切迫早産、前期破水、前置胎盤などのハイリスク妊娠を扱っています。（婦人科腫瘍）子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、子宮筋腫、卵巣のう腫などについては化学療法も含めた最新治療を提供しています。
耳鼻咽喉科	疾患	慢性副鼻腔炎、唾液腺腫瘍、慢性中耳炎、真珠腫性中耳炎、頭頸部悪性腫瘍について積極的に治療を行っています。
	処置	内視鏡下副鼻腔手術、唾液腺腫瘍手術、鼓室形成術、頭頸部悪性腫瘍手術を行っており、低侵襲化に努めています。
放射線治療科	疾患	癌やそれに近い疾患に対する放射線治療全般を行っています。
	処置	サイバーナイフによる定位放射線治療、リニアックによる高精度放射線治療を提供できるようになりました。
眼科	疾患	白内障、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性、緑内障、結膜炎、ドライアイについて診療を行っています。
	処置	水晶体再建術、網膜光凝固術など、症例に応じた治療を行っています。硝子体手術は症例毎に治療法を検討しています。眼内炎や網膜剥離などでは緊急対応が困難な状況です。
病理診断科	疾患	造血器腫瘍（白血病、リンパ腫等）、肝・胆道系・膵腫瘍、肺がん、口腔領域疾患、小児疾患（小児がん、先天奇形等）を主領域とする病理医が勤務しています。

新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします

 以下の症状がある方は、必ず事前に電話連絡をしたうえでご来院いただきますようお願いいたします。

発熱



**強い倦怠感や
風邪の症状**



**においや味を
感じない**



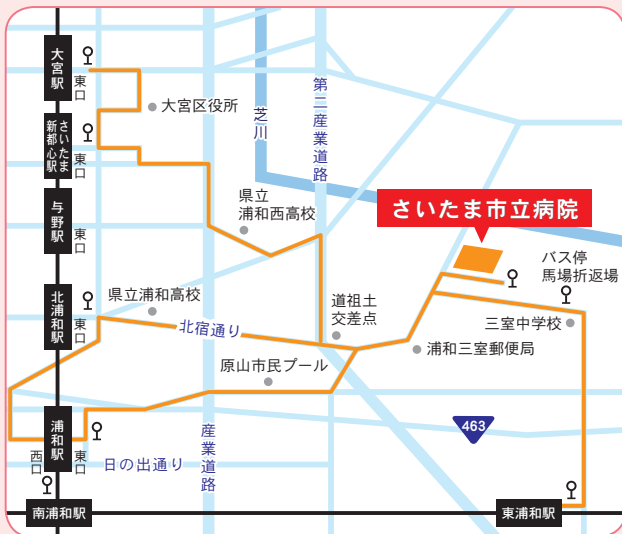
入口で検温を
お願いして
おります



ご来院の際のマスク着用について。

令和5年3月13日以降についても、重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関を受診、訪問する際にはマスクの着用が推奨されています。ご来院の際は、以下によりマスクの着用をお願いします。

- 16歳以上の方：サージカルマスク（不織布マスク）の着用をお願いします。
- 3歳以上16歳未満の方：サージカルマスク（不織布マスク）の着用をお勧めします。
- 3歳未満の方：マスクの着用は不要です。



さいたま市立病院
住所：さいたま市緑区大字三室2460
電話：048-873-4111
ホームページ：<https://www.city.saitama.jp/hospital/index.html>

令和5年3月発行 発行者：さいたま市立病院 院長 堀之内 宏久

アクセス

- ・JR「北浦和駅」から
東口 東武バス「さいたま市立病院」行き 終点下車(約15分)
- ・JR「浦和駅」から
東口 国際興業バス「南台」行き「市立病院」下車(約20分)
西口 東武バス「さいたま市立病院」行き 終点下車(約25分)
- ・JR「さいたま新都心駅」から
東口 東武バス「さいたま市立病院」行き 終点下車(約30分)
- ・JR「東浦和駅」から
国際興業バス「馬場折返場」行き 終点下車(約15分)、
下車徒歩5分
国際興業バス「市立病院」行き 終点下車(約20分)
- ・JR「大宮駅」から
東口 東武バス「さいたま市立病院」行き 終点下車(約40分)



※この印刷物は1,200部制作し、1部あたりの印刷経費は62.7円です。